

第二十六回 全国消防操法大会

古河市消防団準優勝



10・11月号

発行所
水戸市千波町1918番地
茨城県総合福祉会館内
公益財団法人茨城県消防協会
編集発行人
消防協会長 葉梨 衛
印刷所
(有)堀口印刷
1部 15円
(購読料は年会費に含まれています)

昨年、全国大会での初出場・初優勝を目指し厳しい訓練を行ってきたことが結果に表れました。出場選手はもちろん関係者の皆様方、おめでとうございます。

古河市	H29	H30
総合得点	166	177
第1線タイム	52.01秒	50.64秒
第2線タイム	64.90秒	61.16秒

平成三十年十月十九日(金)に富山県富山市の広域消防防災センターで開催された「第二十六回全国消防操法大会」に出場した本県代表チームの古河市消防団が準優勝しました。古河市消防団の出場は六番目で、当日の午前中は真夏日のような暑さとなる厳しい状況のなかでの操法となりましたが、練習の成果を十分に発揮する素晴らしい操法を披露しました。



前列左から葉梨会長、針谷市長、高橋県議会議員
後列出場選手等

式典は、入校生紹介、学生宣誓に続き、式辞(飛田校長)、知事告辞(宗像消防安全課長)、続いて来賓祝辞として葉梨消防協会長、消防長会長(大久保副会長)より祝辞がありました。既に半年間、各消防本部において先輩方から指導を受けてこられた学生諸君ですが、初心に戻り、これからの半年間、消防学校で心身の鍛練と消防職員として必要な知識・技能を習得し、複雑多様化する各種災害に即戦力として柔軟に対応できる職員に巣立っていただけることを期待いたします。



106期入校生



学生宣誓

県立消防学校初任科(後期)入校式

前期(第一〇五)初任科が巣立った後を受け、後期(第一〇六期)の入校式が、十月二十二日(月)午前十時から県立消防学校において、県内二十消防本部から総勢九十六名の学生を迎え挙行されました。

平成三十年度 理事研修会を実施

十月三十日(火)から十一月一日(木)の日程で、静岡県静岡市・浜松市、長野県飯田市・諏訪市を研修先として、葉梨会長はじめ理事十七名、県立消防学校二名、事務局二名で理事研修会を実施しました。一日目の静岡市では、静岡県地震防災センターにおいて、東海地震に立ち向かうための知識と技術の普及向上、防災意識の高揚のため小学生のうちから学習させていることなどの説明を受けました。二日目は、浜松市にある航空自衛隊浜松基地エアパークを視察した後に飯田市にある天竜川総合学習会館「かわらんべ」にて、昭和二十年



浜松基地エアパーク

の大洪水を契機として進められてきた治水対策についての説明を受けました。歴史的に大規模な氾濫を繰り返し甚大な被害が発生していましたが、治水対策の効果により人的被害や家屋の浸水被害がなくなり効果が発揮されてきました。三日目は、重要文化財になっている諏訪大社上社の視察を行い帰路につきました。今回の研修では、地震に対する心構えや対応方法は、子供の頃から繰り返し学習することが重要であること、また、治水対策には長い年月が必要だが、治水対策により被害の発生が抑止されることが現地で確認でき、今後の本県の消防防災活動を考える上で大いに参考となりました。

全国女性消防団員活性化滋賀大会に 本県から九十二名が参加



葉梨会長と参加女性団員
この大会には、全国から女性消防団員や消防団幹部、関係消防機関等から約三千七百人が参加し、本県からは、十四市五町から八十六名の女性消防団員等と消防学校及び当協会併せて九十二名が参加しました。

今年で二十四回となる女性消防団員活性化大会が、滋賀県大津市のウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)で開催されました。この大会には、全国から女性消防団員や消防団幹部、関係消防機関等から約三千七百人が参加し、本県からは、十四市五町から八十六名の女性消防団員等と消防学校及び当協会併せて九十二名が参加しました。大会は、大津市消防音楽隊によるウエルカムコンサートで開幕し、式典に続き活動事例発表、防火防災啓発劇、記念講演として元WBC世界バンタム級チャンピオンの山本慎介氏による「継続は力なり」があり、地元出身選手の出演とパフォーマンスなどで会場は大いに盛り上がりました。情報交流会においては、大会では聞けなかった活動事例や苦勞話などお互いの情報交換ができ、今後の活動に大いに参考になるものと思われまます。また、この情報交流会では本県城里町消防団部長の木村和恵氏が表として鏡開きを行いました。

来年は、女性消防団員新時代へ「わどな(わたしとあなた)の出会い」をテーマに九月十九日(木)と二十日(金)にかけて青森市において開催されますので、是非多くの女性消防団員がご参加下さいますようお願いいたします。



木村部長(左から二人目)



自治体消防制度の発足七十周年を記念し、十一月十七日(土)に消防学校において自治体消防制度七十周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会を開催しました。

この大会には、県内各地区で開催した「第六十九回茨城県消防ポンプ操法競技大会」の「ポンプ車操法の部」優勝の六チーム並びに「小型ポンプ操法の部」で優勝した五チームが出場しました。

当日は、朝七時の開門を待ちかねた各チームの応援団のバスやトラックが続々と到着し、次々と応援テントの設営が始まりました。

開会式の後、競技は九時四十五分から始まり、それぞれ各地区大会を勝ち抜いたチームだけあって、甲乙付けがたい白熱した素晴らしい操法が披露され、応援席からも惜しみない声援が送られていました。

結果は、ポンプ車操法の部優勝は下妻市消防団、小型ポンプ操法の部優勝は河内町消防団でした。

最後に、選手及び関係者の皆様のご協力に感謝いたします。なお、成績は次のとおりです。

優勝	下妻市消防団
準優勝	水戸市消防団
第三位	つくば市消防団
敢闘賞	常陸大宮市消防団
敢闘賞	潮来市消防団
敢闘賞	取手市消防団
小型ポンプ操法の部	
優勝	河内町消防団
準優勝	土浦市消防団
第三位	大子町消防団
敢闘賞	行方市消防団
敢闘賞	小美玉市消防団

平成三十年 秋の叙勲・褒章

平成三十年秋の叙勲・褒章受章者が十一月三日付けで総務省から発令されました。本県からは、秋の叙勲が十一名、危険業務従事者叙勲が十七名、藍綬褒章が一名、合計二十九名の皆様を受章の栄に浴せられました。伝達式は、秋の叙勲が十一月十二日(ニッショーホール)、危険業務従事者叙勲が十一月七日(総務省合同庁舎第三号館)、秋の褒章が十一月十四日(スクワール麹町)にてそれぞれ実施され、同日の午後には、皇居内において拝謁も執り行われました。受章者の皆様の永年にわたるご尽力とご功績に対し、心からの感謝と敬意を表します。以下、順不同にて受章者の略歴等をご紹介します。※()は発令日現在の年齢

《秋の叙勲》

- 【瑞宝小綬章】
 - 飯村 勝行(七十) 元 筑西広域 消防正監 消防歴 四十年 下妻市在住
 - 鈴木 孝雄(七十) 元 日立市 消防正監 消防歴 四十一年 日立市在住
 - 相野谷 和明(七十二) 元 坂東市消防団 団長 消防歴 四十年 坂東市在住
 - 【瑞宝単光章】
 - 浅野 文夫(八十二) 元 常陸太田市消防団 分団長 消防歴 四十年 一月 常陸太田市在住
 - 有田 己義(八十六) 元 大洗町消防団 分団長 消防歴 三十五年 二月半 大洗町在住



秋の叙勲伝達式(ニッショーホール)

- 飯島 忠夫(六十八) 元 つくば市消防団 副団長 消防歴 三十一年 つくば市在住
- 金久保 恒夫(七十二) 元 境町消防団 団長 消防歴 三十一年半 境町在住
- 君山 弘一(七十五) 元 美野里町消防団 副団長 消防歴 三十六年 十一月 小美玉市在住
- 飛田 孝一(七十八) 元 ひたちなか市消防団 分団長 消防歴 四十年 一月 ひたちなか市在住
- 中村 定男(八十三) 元 美野里町消防団 副分団長 消防歴 三十八年 二月半 小美玉市在住
- 中村 達男(八十三) 元 常陸太田市消防団 分団長 消防歴 四十一年 二月半 常陸太田市在住

《第三十一回危険業務
 従事者叙勲》

【瑞宝双光章】

- 足立 典之(六十五)
 元 稲敷広域 消防監
 消防歴 四十二年
 稲敷市在住
- 飯田 守(六十五)
 元 取手市 消防司令長
 消防歴 四十一年九月
 つくば市在住
- 飯田 守男(六十七)
 元 土浦市 消防司令長
 消防歴 四十一年
 土浦市在住
- 倉持 敏一(六十七)
 元 石岡市 消防司令長
 消防歴 四十二年
 石岡市在住
- 小池 明(六十八)
 元 笠間市 消防司令長
 消防歴 四十年三月
 笠間市在住
- 高木 信一(六十五)
 元 石岡市 消防監
 消防歴 四十二年
 石岡市在住
- 寺門 久一(六十九)
 元 那珂市 消防司令長
 消防歴 四十一年
 那珂市在住
- 永田 一夫(六十六)
 元 筑西広域 消防監
 消防歴 四十二年
 結城市在住
- 西谷 壽夫(六十八)
 元 鹿島地方 消防司令長
 消防歴 四十二年
 鹿嶋市在住



危険業務従事者叙勲伝達式(合同庁舎第二号館)

【瑞宝単光章】

- 羽生 健司(六十五)
 元 鹿行広域 消防監
 消防歴 四十一年
 行方市在住
- 増子 正利(六十七)
 元 日立市 消防監
 消防歴 四十年十一月
 日立市在住
- 茂呂 博(八十二)
 元 常総広域 消防司令長
 消防歴 三十三年一月半
 常総市在住
- 相澤 利光(六十九)
 元 常陸大宮市 消防司令長
 消防歴 三十八年六月
 常陸大宮市在住
- 稲葉 真也(七十四)
 元 茨城西南 消防司令
 消防歴 三十九年十月
 古河市在住
- 海老沢 廣秋(七十)
 元 茨城町 消防司令長
 消防歴 三十七年
 茨城町在住

《藍綬褒章》

- 酒出 勉(七十四)
 元 水戸市 消防司令
 消防歴 四十一年四月
 水戸市在住
- 富岡 保則(六十八)
 元 北茨城市 消防司令
 消防歴 四十二年
 福島県いわき市在住
- 村塚 好一(六十六)
 現 稲敷市 消防団 団長
 消防歴 四十四年七月半
 稲敷市在住



受章された団長ご夫妻

平成三十年度
 自治体消防制度七十周年記念
 茨城県消防大会開催

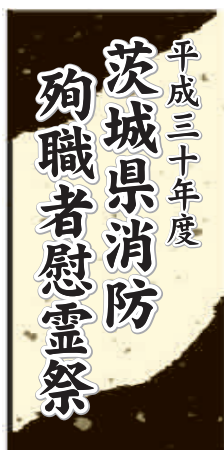
茨城県と茨城県消防協会の共催による平成三十年度自治体消防制度七十周年記念茨城県消防大会が、消防殉職者慰霊祭に引き続き、午前十時二十分から多数のご来賓並びに消防関係者の出席のもと、県立消防学校で開催されました。大会は次の式次第のとおり滞りなく進められ、盛会のうちに終了しました。

- 一 開会のことば
 (飯嶋副会長(利根町団長))
 - 二 国歌斉唱
 - 三 式辞(大井川知事)
 - 四 表彰
 - 五 知事表彰(大井川知事)
 - 六 消防協会長表彰(葉梨会長)
 - 七 祝辞
 - 八 山岡恒夫茨城県議会議長
 - 九 中川清茨城県市長会長
 - 六 謝辞
 - 七 田山副団長(大洗町)
 - 八 決議(松本副会長(五霞町団長))
 - 九 万歳三唱(森田副会長(城里町団長))
 - 閉会のことば
 (澤辺副会長(つくば市長))
- なお、受章者は次のとおりです。
- 茨城県知事表彰**
- 【功労章】
 常陸太田市消防団 団長 大島 邦幸 他十名
 - 【表彰像を授与する表彰(優良消防機関)】
 茨城町消防団 他五消防団二消防本部
 - 【永年勤続功労章】
 ◎勤続五十年以上
 大洗町消防団 副団長 田山 東湖 他一名
 - ◎勤続四十年以上
 土浦市消防団 団長 川崎 隆義 他九十名
 - ◎勤続三十年以上
 美浦村消防団 団長 飯塚 輝男 他百七十名
 - ◎勤続二十年以上
 河内町消防団 副団長 田中 宏樹 他五百三十名
- 【退職消防職団員・消防団協力事業所表彰】
 元くばらい市消防団 団長 鈴木喜代志 他四名
 二事業所
- 茨城県消防協会長表彰**
- 【優良分団】
 鉾田市消防団安塚分団 他三十三分団
 - 【永年勤続功労章】
 境町消防団 団長 加藤 正則 他百四名



代表謝辞

- 【功労章】 守谷市消防団 本部長(副団長格) 寺田 祐亮 他三百三十六名
- 【優良消防職員】 つくば市消防本部 消防監 高野 和之 他四十六名
- 【永年勤続消防職員妻女】 つくばみらい市消防団 副団長 山田 宏 夫人 山田 利枝 他百三十名
- 【家族消防団員】 行方市消防団 副団長 高橋 勲 団員 高橋 勇希 他七組
- 【消防団分団後援会】 笠間市消防団第六分団後援会 他五後援会
- 【自治体消防制度七十周年記念特別表彰】
- 【優秀消防団員】 結城市消防団 団長 廣江 一夫 他六十一名
- 【優秀消防職員】 水戸市消防本部 消防監 小泉 直紀 他三十四名
- 【消防関係団体優秀会員】 茨城県女性(婦人)防火クラブ連絡協議会 理事 松本 千代 他十三名
- 【優良消防団協力事業所】 株式会社 岡田建設



茨城県消防協会主催による消防殉職者の慰霊祭が、平成三十年十月二十四日(水)九時三十分から、県立消防学校に建立されている「殉職消防団員職員之碑」の前において、遺族をはじめ茨城県の大井川知事など多数の来賓及び県内の消防職員等が参列し、これまでの殉職者七十九柱の功績を偲び、次の式次第のおおりに厳粛に執り行われました。

- 一 開式のことば (澤畑副会長(ひたちなか市団長))
- 二 黙とう
- 三 祭主あいさつ (葉梨会長)
- 四 追悼のことば
 - ・ 大井川和彦知事
 - ・ 山岡恒夫茨城県議会議長
 - ・ 中川清茨城県市長会長
 - ・ 小野和夫日本消防協会福祉部長
- 五 花輪献上 (葉梨会長)
- 六 献花 大槻久美子様(遺族代表)
- 七 閉式のことば (米川副会長(鉾田市団長))

「殉職消防団員職員之碑」は、昭和五十七年に現在地に建立され、毎年秋に一回、消防協会主催で慰霊祭を行っております。

オリジナルTシャツ
アポロキャップ
徽章類
消防グッズ各種

茨城県マスコット ハッスル黄門 ストラップ取扱店
ハッスル黄門

水戸スポーツ株式会社

水戸市袴塚1-1-2
TEL029[224]3450 FAX029[224]3430

■県防災情報ネットワークシステム
■高機能消防指令システム、消防救急デジタル無線

Orchestrating a brighter world

NEC

日本電気株式会社
茨城支店

〒310-0011 水戸市三の丸1-1-25(水戸駅前ビル)
TEL 029-226-1717 FAX 029-226-1685



祭主あいさつ

全国シェアNo.1の消防車メーカー
(株)モリタの各種消防自動車
常に最新技術を反映して様々な災害現場で活躍する消防車を制作します。

その他の取扱品目
小型動力消防ポンプ・消防用ホース
救助資機材・潜水機材・消防用被服
防災用品・消防用品・消防資機材

茨城県代理店
有限会社 鈴機

〒315-0014 石岡市国府5-2-25
TEL:0299-22-3010 FAX:0299-22-5846

Panasonic

自動火災報知設備
非常電源設備
自家発電設備
CVCF設備
FAX、パソコン

パナソニック株式会社 特機商品代理店
株式会社入江電機工業所

本社 茨城県水戸市大工町2丁目3番23号
TEL.029-224-4614(代表)
FAX.029-224-4613

千波営業所 茨城県水戸市千波町海道付2027番地
TEL.029-241-3636(代表)
FAX.029-244-0540

土浦営業所 茨城県土浦市並木1丁目2番20号
TEL.029-821-8498(代表)
FAX.029-822-6575

トーハツ 小型消防ポンプ

充実のVシリーズ

V75ESからV10Fまで
豊富な機種でお客様のご要望にお応えいたします。

消防ポンプ自動車 消防用ホース
消火器 消防服装
消防資機材用品一式

茨城県代理店
トキワ産業株式会社

水戸市三の丸3丁目7番1号
TEL.029(224)3324代 FAX.029(224)3360